



## 収藏品等管理システム 〔共通のデジタルプラットフォーム〕

登録作品データ・・・約1万点

＋市町等連携美術館若干点

(美術館・博物館・図書館・公文書館等のデジタルアーカイブデータを登録)

- ・作品資料等、図書資料の管理台帳として運用。
- ・登録作業画面、公開画面とも画像が見やすく拡大しやすく。
- ・ローカルでは紙出力して調書化できる機能、作品画像と関連資料(Word、PDF等)、動画データのフォルダとしての機能も必要。
- ・追跡可能型の電子透かしの付加機能も必要。
- ・県内児童絵画等作品画像DBとしての機能も果たす。
- ・インターネットや館内で公開するための機能も備えること。

県立図書館等でのアーカイブ検索等

ジャパンサーチ等  
外部の検索システムとの連携

## PFIの提案

### 美術館ウェブサイト

- ・美術館の所蔵作品DB公開
- ・県内児童の作品の画像DB公開

### スマホ等を活用した音声ガイドサービス

- ・視聴覚障がいの方の支援、多言語対応も視野にいれる。

### デジタルアーカイブビューイングのための映像機器の設置(「県内どこでも美術館サービス」の一つ)

- ・誰もが楽しみながら、県美や市町美術館等の主要コレクション画像に触れることができ、「アートとの出会い」の入口となることを目指す。
- ・県美館内の大型タッチパネル等で、クラウドサービス等を活用して、各館の作品画像がランダムに流れていくような動きで紹介。複数の来場者が同時に、画像にタッチしたり拡大ができる。(例:富山県美のタッチパネル)



米子市美術館

倉吉博物館

その他TMN加盟美術館